

28. 植物観察

1. ねらい

野山を歩きながら、草や木を観察することにより、自然にふれ自然を愛する心情を培います。

2. 時期・時間

- ・年間を通じて活動可能
- ・3時間～6時間

3. 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者に準備する物
植物観察カード 曾爾高原の植物（本） 野草に関する本 虫めがね 無線機 ボード	メモ用紙 筆記用具 その他

4. 活動内容

- (1) 曾爾高原には、四季折々の植物が季節の移り変わりとともに、姿や彩りを変えながら咲き乱れています。また、曾爾の植物は草原、お亀池、山地、車道沿いなどの場所の違いによってもその種類や大きさなど異なります。1年を通すと340種類の植物がこの曾爾高原で観察できます。
- (2) ウォークラリー、オリエンテーリング、ハイキングのコースを利用した植物観察は、より一層自然にふれあいながら観察を楽しむことができます。

5. 留意点

- (1) 植物探索のような形で観察を進める場合は、事前に団体で探索の手引等の資料を用意しましょう。
- (2) 曾爾高原は国定公園に指定されているため、**植物の採集は禁止されています。**スケッチをしたり、写真を撮ったり、植物図鑑をみて観察しましょう。
(各種図鑑は、2Fロビーにて自由に閲覧することができます。)



5月頃見られる「ギボウシ」



8～9月頃見られる
「ナンバンギセル」

10～11月見られる
銀色の穂「ススキ」

